

## 13 年度活動方針決定

参院選 とどろき利治氏の再選へ活動開始

2012 年 9 月 5 日  
編集：JAM 本部

JAM第14回定期大会が8月30日～31日の両日、静岡県熱海市で開かれた。参加者は代議員176人をはじめ役員特別代議員・傍聴など約450人。

議事では、昨年の第13回大会で決定している2012-13年運動方針に基づき、「JAMの選択」「向こう二年間の具体的な課題と目標」の中間年としてこの1年間の取り組みの点検と、2013年度の活動方針、2012春闘総括、2013年度予算、2012年労働協約の取り組み方針および年末一時金の取り組みなど8本の議案が提案され、計7人が質問・要望意見を述べ、いずれも満場一致で決定した。

また、来年7月に予定されている参議院選挙で辻参議院議員の必勝と、ものづくり産業の仲間として基幹労連のとどろき利治参議院議員の再選をめざし活動を開始することも決定した。



<参議院選への決意を語るとどろき議員>

大会冒頭司会の大野副会長が昨年の東日本大震災の現状に触れ、この4月に警戒区域が解除になった南相馬に所在するJAMの単組の状況を報告。立ち入りはできるようになったがいまだ居住は禁止され、上下水道などインフラが復旧せず、背丈まで伸びた草が生い茂る中、頑張っているJAMの組合員の姿を伝え、行政への働きかけをはじめ、一層の協力と支援を訴えた。



<議案は満場一致にて可決した>

### ■ 13 年度活動方針

#### ○ JAM の選択

1. 速やかな震災復興・再生で雇用を守り、被災企業を支える取り組み
2. ものづくり産業の基盤強化・熟練技能者活用事業の推進
3. 新しい成長戦略と産業政策の実現
4. 仕事と生活が調和し、希望がもてる働き方の実現
5. 組織の拡大・強化による組織と財政基盤の確立
6. 政策実現のための政治活動の強化

#### ○ 具体的な課題と目標

##### 震災復旧・復興に関する取り組み

- (1) 被災労働者の雇用維持と新たな雇用の確保
- (2) 被災企業の再建・救済策と連鎖倒産防止対策、資金繰り対策
- (3) 福島第一原発事故への対応
- (4) 被災地復興に向けた取り組み
- (5) 当面の電力不足の影響と対応策

##### 社会に関する取り組み

- (1) 日本のものづくりと公正取引を守る取り組み
- (2) 新成長戦略を軸とした産業政策の実現
- (3) 雇用の安定と生活の調和を確保するためのワークルールの確立
- (4) 税と社会保障の一体改革への対応
- (5) 職場・組合員と政治をつなぐ活動の推進
- (6) 持続可能な社会の実現に向けた環境問題
- (7) 国際平和の実現

##### 職場に関する取り組み

- (1) 情勢変化に対応した雇用の確保
- (2) 労働条件に関する取り組み
- (3) 安全衛生活動の強化
- (4) 企業組織再編とそれに伴う組織問題への対応
- (5) 男女の均等待遇

##### 組織に関する取り組み

- (1) 組織の拡大
- (2) 組織の強化
- (3) 財政の確立
- (4) 業種別部会の取り組み
- (5) 大手労組会議の活動
- (6) 労使会議の定着
- (7) 男女平等参画の推進
- (8) 青年活動の強化
- (9) 教育・人材育成
- (10) 共済・相互扶助の強化
- (11) JAMシニアクラブの活動強化とシニア共済の加入促進
- (12) 国際活動の推進